



たかはま  
だからこそのできり  
だかすてきなり  
まちづくり

2012年公開の市民映画『タカハマ物語』ではキャストとして、2016年公開の『タカハマ物語2』では音声スタッフとして参加した西銘なつみさん。そのときの経験をいかし現在は大学で映像制作や音の編集について学んでいます。撮影当時のように映画から得られたものについて聞いてみました。

### 友だちからのひとことが始まりでした

高校生のときに、友だちから「タカハマ物語に出ようよー」と誘われオーディションに参加したのがこの映画との出会いのきっかけでした。始めはこんなものがあるんだなあ、あまり真剣には考えていなかったのですが、私はもともと面白い番組が好きでメディア関係の仕事に興味があったので、「撮影スタッフなら」と思い、飛び込んでみました。

オーディションには約800人の人が参加していたので、きつと落ちてしまおうと思っていたら、誘ってくれた友だちといっしょに受かってしまいました。しかもガールズバンドの役を演じることになりびっくり(笑)。

実際に撮影現場に行ってみると照明や音声の本格的で驚きましたね。

### ある人との出会い

撮影中は時間的に自分の自由がきかなかつたので大変でした。でもそ

## 「タカハマ物語との出会いが私を変えてくれました」



▲西銘なつみさん(青木町)撮影場所になった縁ふれあい工房にて

な人になりたい!」と思い、積極的にいろんな人とコミュニケーションをとりました。映画のなかだけでなく、社会のいろいろな場面で堂々と話せるようになった今の自分があるのは、『タカハマ物語』のおかげだと感じて

ここでいろんな人と出会い、つながっていくなかで、あるプロのスタッフの方との出会いが私を大きく変えてくれました。私はもともと人見知りの性格でしたが、そのスタッフの方

はとても話しやすく心の距離感がとても近く、すぐに打ち解けることができましたのです。「自分もこんな素敵

います。

### 今後のストーリー

『タカハマ物語2』では音声スタッフとして関わらせていただきました。そのときの経験をいかし、今は大学で、周りの人や後輩をリードしながら卒業制作展にむけての映画撮影に

### タカハマ物語とは？



「子どもたちが社会活動を体験し、みずから考えて行動し、高浜市について知り、愛着を持ち、自慢できるまちづくり」をめざし、市民の方に参加者を募り、平成23年に制作が開始された市民映画。ロケ地が市内のため、おなじみの場所が続々と登場します。現在、映画本編から派生したスピンオフ作品も制作中!

- ①「タカハマ物語2」撮影のようす  
プロの映画監督のもと、子どもから大人までが一体となって撮影されました。
- ②DVDは、かわら美術館ミュージアムショップ、高浜市観光案内所ONLINE House、TSUTAYA高浜店で販売されています。



奔走しています。将来はメディアの世界に進むことが目標ですが、もつと自分のアイディアで、地域や社会に貢献できるものを生み出していきます。

問合せ先 西総合政策グループ ☎52-1111 (内線366)